## はじめに

発展は抽象的な概念ではなく、新しい産業や経済活動の勃興や成長の現実の過程である。中国とインドは近年、発展に並外れた成功を示した。新しい産業の勃興は、これらの諸国に経済の構造変化をもたらしたばかりでなく、グローバル経済の風景も変化させた。両国では、インドのソフトウェア産業と中国のハードウェア産業の成長よりも突出して成長した産業はない。まさに産業の発展を理解するために興味深いことは、インドのハードウェア産業や中国のソフトウェア産業の輸出が相対的に成功をおさめていないことである。

本研究は、産業の発展を支えるマクロ及びミクロ経済の要因に関する実証的な分析に基づき、こうした目覚しい成長物語に説明を与えようとするものである。そうすることで、1990年以降に中国とインドが辿った経済発展の経路や、発展途上国経済が新しい市場に参入し成功をおさめることができるようになる過程にも、幅広く光を当てている。

分析からいくつかの重要な教訓が明らかになった。

第1に、持続的な発展と成長の唯一のまたは普遍的な経路は存在しないということだ。中国とインドは、大幅に異なる経済構造改革のパターンをたどった。最近の傾向として、経済政策や投資環境が収斂してきていることや、当初見られた産業発展の障害が徐々に克服されていることを反映し、初期の年代に見られた相違点のいくつかはなくなってきている。仮にこうした傾向が続くなら、中国とインドは、ソフトウェア及びハードウェア産業のまったく異なる発展経路を辿った後で、最終的に同じ目的地に到着することになるかもしれない。このように、大幅に異なる初期条件のもとで、異なる成長パターンや軌道を辿ることで、持続的な成長や発展が可能なのである。

研究の第2のメッセージは、発展の成功に特効薬はないということだ。プラスの変化や持続する結果をもたらすには、民間及び政府の行動主体による協力的で持続的な取り組みが必要である。国または産業に固有の発展の課題について有効な解決策を見つけるためには実験を行う必要があるが、ひとたび有効な方式が見出されれば、その発展の成果は速く大きなものとなる。

最後に、国々は、成長を促進する完璧なビジネス環境を構築するまで待つ必要はないということだ。不完全で次善の機構の下で、達成できることはたくさんある。しかしながら、きわめて重要なのは、民間の投資やイノベーションの余地を作り出すようなやり方で、投資環境の弱点を克服するような、成長指向の政府の政策である。中国もインドも世界銀行による投資環境の国際比較では低いランクにあるが、両国は世界を打ち負かす産業を育んできた。両国とも、長期的な過程である全般的な投資環境を改善させるという最善の解決策に取り組み続ける一方、特定の産業の投資環境を改善させ、短期的にミクロ環境を創出するということも行っている。こうしたやり方で産業の成功例を創り出すことは、より広範な投資環境の改革に向けて、支持を取りつけるのに役に立つ。

本研究が、産業の成長と発展に関心を持つあらゆる人々に対して、発展途上国が新しい産業に参入し成功を収めることのできるような過程について、新しい洞察を与えるものとなることを期待している。

ジャスティン・リン

世界銀行上級副総裁兼チーフ・エコノミスト

はじめに vii

第1部 出発点

第1章 中国とインドのソフトウェア及びハードウェア産業の調査の背景 3
ソフトウェア及びハードウェア産業の概観 4
研究の目的、手法及びデータの出典 12
付録1 IFC 調査標本企業の産業全体との比較 24

第2章 産業の業績の違いを理解するための枠組み 27
概観:生産要素投入、マネジメント・プロセス、そして事業環境 27
生産要素 30
マネジメント・プロセス 34
事業環境 37
需要 39

第2次世界大戦前の中国とインド 41 第2次世界大戦後の社会主義及び計画経済の試み

62

市場改革 *50* 改革のアプローチの比較

遺産:工業発展の条件 63

謝辞 iv

笙	2	部	•	ノフ	トウ	<b>T</b>	P

第4章 中国とインドのソフトウェア産業の業績:イントロダクション 69 産業の概観 70 新しい分析の基礎 78

第5章 生産要素が中国とインドのソフトウェア産業の違いに与える影響 79 労働カ 79 資本 103

資本 103 土地利用 107

第6章 中国とインドのソフトウェア産業に与えるマネジメントの影響 111 マネジメント・スキルの実践 111 技術 124国際的なリンク 131

第7章 事業環境や競争が中国とインドのソフトウェア産業に与える影響 149 政府の政策及び規制 149 インフラ及び制度 156 市場の競争性 162 優位性に寄与したその他の要素 165

第8章 中国とインドのソフトウェア産業の成功の背景となった要素の要約 169 インドが輸出で成功した理由 169 中国のソフトウェア産業の成功物語 175

## 第3部 ハードウェア

土地利用 214

第9章 中国とインドのハードウェア産業の業績:イントロダクション 181 中国とインドのハードウェア産業の概観 181

第10章 中国とインドのハードウェア産業に与える生産要素の影響 191 労働力 191 労働者のスキルとコスト 195 資本と金融 204

マインス	ント	217					
技術	221						
国際的な	リンク	230					
第12章	事業環境	や競争が中	国とイン	ドのハード	ウェア産業に	及ぼした効果	239
政府と事	業環境	239					
インフラ	と制度	256					
市場の競	争性	266					
第13章	中国とイ	ンドのハ-	ードウェブ	ア産業の違い	いについての	まとめ	269
第4部	要約	と結論					
NA T HIS	ダルフ						
第14章	中国とイ	ンドでソフ	フトウェア	産業とハー	ドウェア産業	が異なって	275
第14章	中国とイ いるのは		フトウェア	産業とハー	ドウェア産業	きが異なって	275
	いるのは		フトウェア	産業とハー	ドウェア産業	が異なって	275
ソフトウ	いるのは	なぜか?	7トウェア	産業とハー	ドウェア産業	が異なって	275
ソフトウ ハードウ	いるのは ェア ェア	なぜか?		産業とハー <sup>281</sup>	ドウェア産業	が異なって	275
ソフトウ ハードウ	いるのは ェア ェア	なぜか? 275 278			ドウェア産業	が異なって	275
ソフトウ ハードウ 投資環境	いるのは ェア ェア が産業の発	な <b>ぜか?</b> 275 278 展に与える	影響	281	ドウェア産業 ウェア産業に		275 285
ソフトウ ハードウ 投資環境	いるのは ェア ェア が産業の発	な <b>ぜか?</b> 275 278 展に与える	影響	281			
ソフトウ ハードウ 投資環境	いるのは ェア ェア が産業の発 中国とイ	な <b>ぜか?</b> 275 278 展に与える	影響	281			
ソフトウ ハードウ 投資環境 第 15 章	いるのは ェア ェア が産業の発 中国とイ いる潮流	な <b>ぜか?</b> 275 278 展に与える	影響	281			
ソフトウ ハードウ 投資環境 第15章	いるのは ェア ェア が産業の発 中国とイ いる潮流	なぜか? 275 278 展に与える ンドのソフ	影響 7トウェア 285	281			

中国のハードウェア産業 292

参照・資料 295

第11章 中国とインドのハードウェア産業に与えるマネジメントの影響 217